

## 第9回 上牧町まちづくり基本条例策定委員会

日 時 平成23年6月23日(木)

午前10時から

場 所 上牧町役場 3階 委員会室

### 次 第

1 開 会

2 委員の追加委嘱について

3 部会ごとの検討・協議

4 閉 会

## 上牧町まちづくり基本条例策定委員会(第9回)議事録

開催日時 平成23年6月23日(木) 午前10時00分～午前11時50分  
開催場所 上牧町役場 3階 委員会室  
出席者 委員 19名  
欠席者 委員 4名  
傍聴者 1名  
事務局 都市環境部 外川部長、同部まちづくり推進課 西山課長、福西課長補佐、  
松井係長、野村主事

### 開 会

事務局 遠山委員長が親族の急逝のために欠席との連絡を受けているので、本日の議事進行については、小林副委員長にお願いしたい。

議 長 事務局から説明のあったとおり遠山委員長が欠席ということなので、私が代わりに進行を務めさせてもらう。本日の出欠について、遠山委員長のほかに梶野委員、東 委員からそれぞれ欠席の報告を受けている。

※ 東 委員は、全体会の後の部会には出席。

それでは、次第に基づき、以前から課題となっていた各種団体代表の補充委員(3名)が決まったということなので、事務局からその内容について説明してもらいたい。

事務局 各種団体代表委員の辞任に伴う補充委員として、上牧町民生児童委員協議会 会長 藤 井 照 雄 様、上牧町体育協会 会長 西 野 昭 治 様、上牧町PTA協議会 会長 平 嶋 友 紀 子 様にそれぞれ委員委嘱をさせていただいたところである。なお、民生児童委員協議会の藤井会長につきましては、本委員会委員への就任を承諾いただいた時点で、他の会議への出席の予定が既に入っていたので、本日は欠席となっております。西 野 様、平 嶋 様には本日から本委員会に加わっていただいているが、今後ともよろしくお願ひしたい。

議 長 各種団体代表委員は、合計7名(当初は8名)となったわけだが、これで全員が揃ったというように考えてよいのか、確認しておきたい。

事務局 (当初の8名から1名減となっているが)そのように考えてもらってよい。

議長 それでは、事務局の説明のとおり3名の方々が今日から委員会に加わってもらうことになり、うち2名の方々は本日出席してもらっているので、自己紹介を兼ねて簡単にあいさつをお願いしたい。

西野委員 体育協会の西野です。昨年はこの委員会が発足されて以来、今回で9回目の委員会となるようで、前回までの議事録を見せてはもらったものの、これまでの趣旨がつかみきれていないところも多々あると思うが、他の委員の足を引っばらないように精一杯頑張りたいと思うので、よろしくご指導のほどをお願いしたい。

平嶋委員 上牧町PTA協議会の平嶋です。私も勉強不足のはなはだしいところが多々あると思うが、一所懸命に皆さんのおっしゃっていることを理解できるように努めながら頑張っていきたいと思っているので、宜しくをお願いしたい。

議長 新たに加わっていただいた方々には、いろんな意見を出してもらい、議論が盛り上がるようになればよいと感じているので、積極的な参画、関わりをお願いしたいと考える。

事務局から各部会の委員名簿が配付されているが、新たに加わってもらった委員については、それぞれの希望に基づき、町民部会には平嶋委員が、議会部会には藤井委員、西野委員が、それぞれ所属してもらうこととなったので、関係各部長には、よろしくをお願いしたい。

また、前回(第8回)委員会の議事録が配付されているが、この議事録については、各委員による確認、修正箇所の報告、並びにそれを受けて事務局において修正がなされたものなので、異存はないものであると考えが、確認をしておきたい。【全委員、異議ないことを確認】

この後の予定であるが、今日から第1回目の部会が始まるが、最後は全体で集まらないので、各部会で解散してもらってよい。

来月の予定で、7月14日(木)午後2時からという全体会の仮の予定であったが、この予定をどうするかという議論もあるが、7月も継続して部会を開催する、8月の全体会で6月と7月に行った部会の報告をしてもらうことを考えているが、それでいいか確認したい。

山中委員 前回終わってから、各部長が集まったの調整会議を行ったと思うが、その報告を副委員長からしてもらえないか。

議長 前回の調整会議では、7月、8月の運営についてどうするかを話し合った。6月、7月で各部会の議論を深めてもらって、8月に報告してもらおうタイミングでどうかという話をした。正直どこまで議論が進むか分からないので、とりあえず2回分の部会での議論を持ち寄ってもらうような形としたものである。

山中委員 このことは各部長も承認しているのか。(議長：承認済である)

議長 それでは7月14日の木曜日は、部会運営とする。部会の開催日程は、各部会で決定してもらっているが、7月14日は事務局で3つの会場を確保してもらっているので、その会場を利用することとしてはどうか。今日、欠席の方で新しく委員となった方がいるので、次回の全体会で紹介したいと思うが、部会での紹介は先に議会部会で対応するということも考えられる。

7月14日に部会を開くかどうかについては、本日の部会が終了後、各部長から事務局に連絡することとする。また、8月については、24日の水曜日、午後2時から全体会とする。冒頭の確認事項は以上である。

田島委員 各部会で使用する資料を用意する場合はどのようにすればよいのか。

議長 各部会で使用する資料は、事前に事務局に提出するようにし、必要部数を用意してもらうようにすればよいと考える。

事務局 対応は十分に可能である。

山中委員 〔提案1〕

前回議事録7ページの、「④部会の進め方について」であるが、④→新⑤とし、新④=②を繰り返す、とすべきであると考え。そこで、(A)①・②・③・④と直線的・単線的に進行する、(B)①・②と③・④を並列的・複線的にやる、ときには往ったり来たり、ジグザグもあり、という(A)(B)2種類のやり方があると思う。何れのやり方で進行するのか、それは各部

会に委ねる、としてはどうか。

〔提案2〕

以前に缶詰の話をした。即ち、「町民」と「行政」と「議会」という3本の腕が、下の缶詰から出ていて、それがしっかり握手をしていて上の「まちづくり」という缶詰を支えている。これを共通のイメージとして持つ、ということになった。その3本の腕にキャッチコピーをつけてはどうか。例えば、議会や行政については、「透明で、開かれた」行政（議会）とか住民については、「自主的で、自立的な」住民などのキャッチコピーをつける。これはどういった目的であるかという、これから公聴会等をするときなど、大きい構造をつかむのに非常に分かりやすいと思う。キャッチコピーをつけるかどうか、どんなキャッチコピーにするのかというのは、ある程度部会が進んだ段階で考えてみたらどうかと思う。

〔提案3〕

山梨県の甲府市が平成19年に甲府市自治基本条例を制定しているが、(条文が)手に入る機会があったので、ざっと目を通してみると素人の住民にとっては非常に読みやすい文章である。即ち、「及び」、「並びに」「若しくは」などの法律用語が用いられていると、法の専門家ではない素人には、文章の構造わかりにくく、読みづらい。もし必要な方がいれば事務局から配布してもらおうので申し出てほしい。

議長 〔提案1〕であるが、議事録の7ページで、④会の進め方についての「会」を「部会」に訂正する。部会は、まず共通テーマから議論を入れてもらう。各部会での議論のまとめを全体会に持ち寄ってもらって、議論を深めると共に、一定（暫定）の結論を出していく。共通テーマが終了後に専管テーマに移る。専管テーマも各部会で結論を出すテーマではないので、全体会で議論し結論を出していくことで確認されている。

具体的な進行については、直線的と並行的という話があったが、各部会で決定するものではなく、進行については「調整会議」で管理・調整することになる。初めてこういった部会の運営を行うのでスムーズに進行できるのか分からない部分があるので、一応のルールは決めておくが、随時その状況に合わせて、調整会議で調整しながら議論を進めていけばいいと考える。

畑中委員 今回の意見で結構だと思うが、①、②、③、④と番号があるが、①のあとに③を持ってくる、①が終わったら③、両方にまたがる②は、③にする。山

中委員が言ったのは、①が終わったら②で、③が終わったら②で、同じ事を書くことになるので、①が共通から始まり、終わったら②の専管テーマに入る。②を③に持っていく。④に書いてあるのが、実は④とは違うような気がする。別のマークを付けて締めくくればよいと考える。

議長 畑中委員の意見は最もだと思う。私は、部会の進め方はここにいるメンバーが理解していれば良いので、畑中委員の言うとおりに、あとは書き方の問題だと思う。進行のやり方自体は、各委員に認識(了解)してもらっていると思っている。

〔提案2〕のキャッチコピーをそれぞれ付ける件について、確かに面白い案だと思うが、今決めることではないので、議論が進行した段階で検討していけばよいと考えるが、そのような形で進めるとする。

〔提案3〕の山梨県甲府市の自治基本条例について、全員に配付したらどうか。

事務局 事務局であらかじめ用意しているので、配付させてもらう。

足立委員 部会で話す内容について、どの範囲で話を詰めていけばいいのか。共通テーマとしては、前文とか原則、基本理念とかあるが、以前配付してもらった資料「基本条例の構造」で、基本原則のところまでを共通テーマとして話すという考えでいいのか。

議長 今日から部会に入っていくわけだが、何から議論していけばいいのか、これから各部会長も悩ましい部分があると思うが、バラバラな議論になってもいけないので、まずは共通テーマ若しくは共通テーマらしきものから入ってもらったらどうかと思う。それから専管テーマに入ってもらえばどうかと考える。

足立委員から話があったが、基本は部会長の判断に委ねられているので、きっちり3つの部会が同じことをやっていないといけないとは思っていない。前回の議事録の5ページの町民部会では、共通テーマ：総則、基本理念、基本原則（参画、協働、情報共有など）次に専管テーマがあって、更に町民側からの専管テーマ参画、協働、情報共有となっているが、総則や基本理念はあまりにも漠然とした話であるので、基本原則（参画、協働、情報共有）あたりから話してもらったらよいと考える。

例えば、町民から見た場合、上牧町の情報共有で、どういうところが足りないのか、何が問題なのか、自分が感じている不満とかを出しあって、どういった方向に変えていったらよいのかというような進行でよいと思う。

西野委員 部会を分けるのはいいのだが、共通テーマというのはある程度はっきりしたコンセプトを持ったものをアナウンスしていかないと何にもならないのではないか。部会ごとに漠然とした会議になり、本題に入ってもまとめることができないのではないかと考える。

また、3つの部会がそれぞれで議論して、全体会で持ち寄ったとしても、自分が所属する部会以外の2つの部会の内容がわかってないのではないかと思う。

議 長 西野委員の意見は、どちらかといえば従来型の一般的な運営の仕方であると思う。事務局がたたき台を用意して、その委員会に示してたたき台について議論していくやり方である。

西野委員 私が言いたいのは、今日まで8回委員会を開催してきて、議事録を読んだが、話が行ったり来たりしているので、どこに向かって進んでいるのかわからないので、見え切らない部分がある。

議 長 おっしゃるとおり、議論は行ったり来たりしていて、うまく進んでいないようにも見えるのは確かである。

たたき台をつくり、コンセプトを示して議論していこうというものではなく、コンセプトそのものを考えていこうという委員会である。全体会で考えると時間がかかるので、3部会（町民、行政、議会）に分かれて、その部会ごとにコンセプトを議論していこうということで進めている。それが新しい上牧町のあり方を考えることになっていくので、時間もかかってしまし、概ね2年をかけて条例をつくっていくこととしている。

それでは、部会ごとに会場が用意されており、引き続き部会での議論に移りたいと思うので、移動を願いたい。

各部会においては、正午を目途に議論してもらいたい、終了後は再びこの場所に集まらず、随時解散とする。

— 部会に移行 —

※次回は、7月14日（木）午後2時から役場の会議室（3箇所）において、部会形式により開催する。

※次々回は、8月24日（水）午後2時から役場3階委員会室での全体会を予定している。（各部会の進捗状況を勘案し、「調整会議」にて決定する予定）